

170514 第2回河川レンジャーミーティング 議事録

会議概要

会議名	第2回河川レンジャーミーティング
日程	平成29年5月14日(日) 9:30~11:30
場所	ウォーターステーション琵琶1階会議室
出席者	河川レンジャー：眞田 河川レンジャー活動支援室：池田、松尾
議題	・今年度の計画づくりと今後の方針、支援方法などについて
資料	・平成29年度年間活動計画書(案) 眞田レンジャー作成 ・平成28年度年間活動計画書及び支援室作成のミッション3段階の図式 ・

議事概要

●打合せ記録

※本日は、日程調整の都合により、眞田レンジャー単独参加のミーティングとした。

※ミーティングに先立ち、今年度の活動支援室の体制について説明した。

- ・マネージャーの役割を松尾、池田の二人体制で担当する。

マネージャーより本ミーティング趣旨・議題を説明した。

〈趣旨〉河川レンジャーの今年度の計画を確認し、より良い年間活動計画の作成と活動支援が出来るよう情報共有する。

◆支援室より

- ・活動支援について、現場活動での支援も充実していきたいため、活動予定を知らせて欲しい。
- ・各月4回の報告と月間活動報告についての確認を行った。

◆眞田Rより

- ・報告にあたって、水上からの視点を充実させている。

◆活動計画(案)について

○計画案内容について

(眞田Rより)

- ・基本的なビジョン、ミッションについての変更はない。
- ・本日の支援室打合せを踏まえ、詳細を手直しして再提出する。
- ・背景・課題について、アダプト制度の趣旨を活かした検討を行いたい。
- ・成果目標について、
 1. 「利用者の利用状況の把握」において利用者へのヒアリングを実施したい。
 2. 「利用者との顔の見える関係作り」においては、イベント機会に出来るだけ参加し、その場での活動を共にしながら声を聞きたい。イベント機会がない場合のアプローチについては、ヒアリング内容がしっかり固まる状況を作ったうえで、会う機会を作りたい。
 3. 「部内引継ぎ書の作成」においては、自身の活動内容・成果が自身の活動任期中で終わらないように引継ぎ者をつくりたいため、今年度の活動の中で準備したい。今年度9月から12月について、実習と学会のため現場活動が難しくなる時期に、この項目について準備したい。活動は次年度まで継続する意向を持っている。

(支援室より)

- ・活動引継ぎに関しては、この制度自体、委員会での課題として捉えられているため、適切な項目と考える。候補者に関しては「河川レンジャートライアル」という運用制度もあるため、検討できる。
- ・委員会での計画説明に際して、「利用者」の具体を挙げておくほうが良いと考える。

(両者協議で共有した事項)

・アダプト制度については、この名称は使わず、支援制度について調査、検討をするという方針としたい。石山寺付近での沿道植込み整備についての調査もしたい。

○計画書提出スケジュールについて

(支援室より)

・5/20 期限で、本日打合せを踏まえた計画書を支援室へ事前提出してもらい、支援室評価シートを返送する。その内容に対応し、委員会提出の年間活動計画書を送ってもらう。

実施状況

会議の様子		ホワイトボードの写し	

次回会議

会議名	-
日程	-
場所	-
議題(案)	0. レンジャー間ミーティング 1. 未定 2. その他